

### (1) 短期的に実現を目指す方策(案)

#### 進行中の施策

- ① 運賃施策(高齢者向け運賃割引実証実験) 【参考資料4】
- ② 沿線イベントとの連携(おわら風の盆など)

#### 検討中の施策

- ① ネットワーク機能の強化
  - ・ 鉄道線相互の接続性向上
  - ・ バスとの連携強化(コミバスとの連携強化など)
- ② ダイヤの改良
  - ・ 公共サービスとして望ましいダイヤへの改善

### (2) 中長期的に実現を目指す方策(案)

- ① 各モードの接続改善(路線バスとの連携強化)、
- ② 運賃施策の充実(共通運賃等)、
- ③ 基盤整備(共通ICカード等)
- ④ 施設や車両、駅関連施設の改善<sub>1</sub>など

# 高山本線ブラッシュアップ施策(参考)

＜第2回ブラッシュアップ会議確認事項＞

ブラッシュアップのためには関係機関との連携が必要不可欠

## ＜鉄道事業構造改革＞

①国、地方の関与のあり方検討【全国の地方鉄道に共通する課題】

- ・持続可能な公共交通の実現方策の検討  
(鉄道路線のあり方、高コスト体質からの改善方策等)

②事業者間連携のあり方検討

- ・デジタル技術を活用した連携方策の検討  
(フリー券の充実、サブスクリプション化の可能性等)

## 国においても議論が加速化

「鉄道事業者と地域の協働による地域モビリティの刷新に関する検討会」等、  
様々な検討会や委員会がR3年より発足

※夏頃のとりにまとめに向け、国の関与・支援のあり方も含め、検討中